

ほけんだより 2月

令和4年 2月1日

練馬区立大泉学園小学校



新型コロナウイルス感染症のオミクロン株の急激な感染拡大が続いています。今回は子供への感染が多いのも特徴の一つです。感染の不安や生活への影響、毎日の感染者数の増加のニュースに触れたりして、気持ちが沈みがちな人も多いかと思います。

そんな中ですが、2月4日は立春です。1年生が植えた保健室前のチューリップも芽を出し始めました。

まだまだ感染状況も寒さも厳しいですが、春はそこまできると考え、春の兆しに目を向け、しっかり眠って、楽しいことを見つけてたくさん笑って、明るい気持ちで過ごしたいですね。

1月に学園小で発生した学校感染症

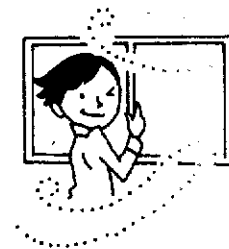
○ 新型コロナウイルス感染症に伴う出席停止扱い … 136人

(感染及び濃厚接触者指定。本人またはご家族の体調不良や風邪症状。感染予防。)

*練馬区の小学校では、年明けに数人のインフルエンザ感染の報告がありましたが、以降の発生はみられていません。本校でもインフルエンザの発生はありませんでした。

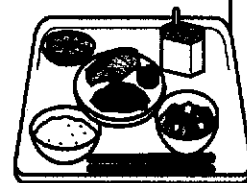
*保育園中心に感染性胃腸炎の感染が多くなっています。また、溶連菌感染症の発生もみられます。

*文部科学省の調査によると、子供の感染のほとんどが家庭内感染とのことです。学校での子供たち同士の感染を防ぐためにも、お子さん自身のならず、同居のご家族の方(兄弟姉妹を含む)に発熱や体調不良がみられましたら、可能な限り登校を控えていただきますようお願いいたします。



アレルギー疾患問診票(1~5年生対象)について

1~5年生を対象に1月25日にアレルギー疾患問診票を配布しました。提出の締切日は1月31日でしたが、お休みされていてまだ提出されていない方は、登校後できるだけ早く提出をお願いします。



練馬区歯みがき巡回指導(4年生対象)延期のお知らせ

新型コロナウイルス感染症感染拡大を受け、2月4日に予定していました4年生対象の練馬区歯みがき巡回指導は延期となりました。(新しい日程は未定です。)

マスク生活が続くことからの口呼吸による口腔内の渇きや、歯みがきの不足、家の中にいる時間が長くなったことにより、間食などのダラダラ食べが増えているなどの影響を受けて、子供の歯と口の健康状態の悪化が心配されています。

本校でも以前のほけんだよりでもお知らせしました通り、今年度の歯科検診の結果、約30%のお子さんに歯肉炎の症状がみられ、前年度と比べ約3倍に増加していました。特に4年生は乳歯と永久歯の混在期で歯をみがきにくいこともあってか、約40%(特に男子に多い)と半数近くの子に歯肉炎の症状がみられました。

ぜひ、ご家庭でもていねいな歯みがきの声かけをお願いします。



今年度、学校でけがをして受診された方へ

登下校中も含めて学校でけがをして受診した場合は、日本スポーツ振興センターの災害給付を受けることができます。(免責事項あり)

今年度、学校でけがをして受診された方にはその都度、申請に必要な書類をお渡ししておりますが、**けがの発生日から2年を過ぎると時効となり、申請ができなくなります。**

申請は任意ですが、申請をされる場合は早めに担任もしくは保健室まで、必要な書類の提出をお願いします。

*申請に必要な書類は都度お渡ししていますが、書類を受け取られていない方がいらっしゃいましたら、保健室もしくは担任までお知らせ下さい。

*放課後ひろば、校庭開放、学童クラブでのけがは、学校管理下ではないため対象外となります。



スギ花粉症の人にとっては、つらい季節がやってきました。今年の花粉飛散予測は去年の1.5倍とのことです。症状がひどくなる前に、眼科や耳鼻科に行くなど早めの対応が大切です。